３号様式の１

排　出　量　削　減　計　画　書

	☑ 新規　□ 変更
（ 宛　先 ）　京都府知事	令和　8年　9月　15日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 京都市伏見区下鳥羽但馬町169番地	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） ミヤコテック株式会社 代表取締役　市川　裕記 電話 075 － 602 － 1331

主たる業種	プラスチック製品製造業						細分類番号	1	8	3	1
事業者の区分	主たる業種を元に右記部門から該当するものを選択	☑ 産業部門 □ 業務部門 □ 運輸部門								
計　画　期　間	令和８年４月　～　令和１１年３月									
基　本　方　針	プラスチック成形加工に係わる全ての事業活動と、これらの製品の環境影響を低減するために環境マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。									
計画を推進するための体制	代表取締役を中心としたリーダー会議にて、当該計画の進捗管理を徹底する。									
削減率										
温室効果ガスの排出の実績及び削減の目標	温室効果ガスの排出の量	基準年度（5～7 ）年度		第１年度（8）年度		第２年度（9）年度		第３年度（10）年度		３年平均増減率（基準年度比）
	事業活動に伴う排出の量	299.2	トン	267.4	トン	264.5	トン	260.3	トン	-11.8 パーセント
	グリーン電力証書や非化石証書等の購入によるもの削減量	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	0.0	トン	
	評価の対象となる排出の量	278.8	トン	267.4	トン	264.5	トン	260.3	トン	-5.3 パーセント
	年度ごとの増減率（基準年度比）			-4.1	%	-5.1	%	-6.6	%	
	目　標　の　根　拠	令和5年～令和7年度を基準とし、電力契約見直し及び設備等の省エネ化を進めることで目標削減率の達成を目指す。								
具体的な取組及び措置の内容	１年目	電力契約の見直し。 省エネを考慮した製造設備、空調設備の更新を検討。								
	２年目	無駄なエネルギーロスの削減。 省エネを考慮した付帯設備(ｺﾝﾌﾟﾚｯｻｰ等)、空調設備の更新を検討。								
	３年目	無駄なエネルギーロスの削減。 省エネを考慮した製造設備、空調設備の更新を検討。								
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	KESでの取り組みを通じた、工場周辺の緑地化活動や廃棄物の適正な分別などを行っている。									
特　記　事　項										

注 １　該当する□には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
　 ２　「細分類番号」とは、統計法（平成19年法律第53号）第２条第９項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
　 ３　「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の３年度の事業活動に伴う排出の量の平均をいいます。